

こんにちは
日本共産党です



市民不在で 早期土地活用?

今年7月1日付で供用開始となった流山セントラルパーク駅前の市有地活用をめぐって、様々な問題が9月市議会で噴出しました。

早期活用ありきで事業化?

流山セントラルパーク駅前周辺では、『運動公園周辺一体型土地区画整理事業』(施行者：千葉県)が行われ、今年7月1日から、駅東側に市有地1筋の使用収益が開始されました。

流山市は、今年2月から庁内検討を開始しましたが、H19年度当初予算に盛り込みませんでした。その理由は、生涯学習センターを始

め、当該用地周辺に公共施設が概ね充足していること、各課に活用方策を照会したが意見がなかったからです。

ところが、9月議会冒頭、市長が早期活用を表明。市民要望も聞かず、事業内容の具体化もせず、『基本的

そこで、突如、導入されたのがRFP方式。小山小学校や福祉施設の建設・運営で導入したPFI方式よりも、さらに民間参入の自由度も上げが優先できるといわれています。

しかも、市議会特別委員会協議会では、担当部長が「地価の高騰から、ある程度の高層化も考えられる」とし、低層部分は公共公益施

設、それ以外は賃貸住宅の場合も否定していません。

これでは、市民の貴重な財産が、市民のためではなく、いち民間事業者のもつけ道具にされてしまうのではな

いでしょうか。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

【基本的活用事項】

教育・文化・子育て・健康など地域核になる施設を含むもの。借地利用とすること。事業費(建設費や運営費)への市負担をできる限り少なくすること。

市有地が事業者のもつけ道具に

【基本的活用事項】
教育・文化・子育て・健康など地域核になる施設を含むもの。
借地利用とすること。
事業費(建設費や運営費)への市負担をできる限り少なくすること。

活用事項』だけの「土地活用」が優先されることになったのです。

市民と一緒に検討を



日本共産党は9月市議会で、「土地の早期活用ではなく、市民と検討・協議を」と提案しましたが、市は「まちづくりの先導役として必要」というだけで、市民にとつての必要性、採算性、緊急性を明確に示すことができませんでした。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

周辺開発も大幅に遅れているいま、住民要望の変化、地域間格差の拡大も懸念されます。又、RFP方式は、財

界主導で推進されるため、市民要望が二の次にされる恐れがあります。住民本位のまちづくり、どこでも安心して住み続けられるまちづくりを維持するために、早期活用ありきではなく、暫定利用も含め、市民と充分な協議、検討を重ねることこそ、いま必要ではないでしょうか。

